

日本骨髄バンクの現状（2002年5月末）詳細は別添一覧を参照下さい。

	前月	当月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,578	1,484	154,495	190,899
患者登録者数	188	146	1,766	12,587
骨髄移植例数	63	69	-	4,145

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

① 5月の登録会。地方行政主導の献血併行登録会が順調な伸び

皆さまの熱意とご協力によって、引き続き登録会の開催状況は好調に推移しています。5月のドナー登録者数は1,484人で、取消者数は488人、実質増加数は996人という実績でした。登録会は46回実施され（うち献血併行型39回）、合計557人の方にご登録をいただきました。都道府県別の登録会の開催数は、東京、兵庫6回、沖縄、栃木5回、北海道4回、石川3回、愛知、埼玉、秋田、新潟、千葉、福島2回、佐賀、山口、新潟、鳥取、富山が1回でした。月間ドナー登録者数と登録会開催数は、20カ月連続で前年同月を上回っています。また、今年1～5月の実績は、ドナー登録者数は9016人と前年同期に比べ37%増、登録会開催数は246回と前年同期比90%増となっています。

② 地区普及広報委員研修会、全国各ブロックで開催中。成果に期待

本年度の地区普及広報委員の研修会を下記の通り開催いたします。献血併行ドナー登録会を全国に浸透させ、本年度のドナー登録者数4万人の目標を達成するため、情報交換をし、作戦を練るのが狙いです。会場によっては、地区普及広報委員以外の方にご参加いただける余裕がありますので、ご希望の方は当財団広報渉外部までお問い合わせください。

開催案内 http://www.jmdp.or.jp/m_report6.html/#2/

③ セカンドオピニオン医師リスト、ホームページ上に公開

当財団医療委員会で作成した「セカンドオピニオン医師リスト」をホームページ上に公開しました。リストには現在、131人の医師が参加。ホームページではそのうち111人のリストをご覧いただくことができます。納得した診療を受けるためには、主治医とよく相談されることが最も大切ですが、このリストを参考に、他の専門医の診察を受けセカンドオピニオンを得ることで、より適切な治療の選択のために役立てていただければ幸いです。

お問い合わせは、患者問い合わせ窓口(03 - 3296 - 8699)。

セカンドオピニオンのページ http://www.jmdp.or.jp/patient/second_opinion/

④ バンクニュース20号発行。テーマは「メッセージ～命のために～」

骨髄バンクニュース20号が6月25日に発行されます。移植経験者とドナーの方の「命」にこめられたメッセージをお伝えするほか、NHKテレビで2月に放映され1200万人が観たといわれる「プロジェクトX～挑戦者たち～。決断 命の一滴」の後日談、hideさんのメモリアルデーの様子などが掲載されています。(なお、郵送費を削減するため、これまでの16ページ建てから8ページでの発行とさせていただきます。財政難を乗り切るため、今回のバンクニュースにも募金用紙を折り込ませていただきました。ご協力をよろしくお願いいたします)

⑤ 第5回骨髄バンク公開フォーラム開催。多くの皆さまのご参加を

7月20日(土)11時～16時、東京・西新宿の全労済東京会館において「第5回骨髄バンク公開フォーラム」を開催いたします。当財団と全国骨髄バンク推進連絡協議会は、これまで4回にわたり「公開フォーラム」を開催し、各方面の参加者を得て骨髄バンクのあり方について討議を重ねてまいりました。今回は、過去のフォーラムで議論されてきた諸問題を総まとめし、骨髄バンク事業が抱える問題を今一度明らかにすることで、血液疾患の患者さんにとってより良い環境づくりを目指すフォーラムです。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

6 「全国骨髄バンクボランティアの集いin仙台」が開催されました

5月18日(土)、仙台市福祉プラザ・2階ふれあいホールで「2002全国骨髄バンクボランティアの集いin仙台」(主催：全国骨髄バンク推進連絡協議会)が開催されました。記念式典に続き、骨髄移植体験者らによるトークがおこなわれ、350人収容の会場はほぼ満員になりました。全国から集まったボランティアたちは、イベントや懇親会を楽しみながら、この一年の成果を確認し、次の一年に向け意欲をあらたにしました。翌19日(日)には同協議会の総会、全国代表者会議も開催されました。来年は、神奈川県で開催される予定です。

7 国会議員バンド、ギインズがコンサート。歌と演奏で骨髄バンク支援

7月2日(火)午後6時30分～8時45分、銀座ガスホール(東京・銀座)において、Gilnz(ギインズ)による骨髄バンクチャリティーイベント「少しの勇気—Peace Together」が開かれます。Gilnzは、現役国会議員の林芳正氏、浜田靖一氏、小此木八郎氏、松山政司氏で構成されたロックバンド。全員が骨髄バンク議員連盟に所属しており、小此木八郎衆議院議員は国会議員として初の骨髄ドナーでもあります。1部は骨髄バンクによるシンポジウム。患者さんとドナー体験者のお話や、パネルディスカッションが予定されています。2部はギインズのライブ。歌と演奏を通じ、骨髄バンクへの支援を訴えます。元患者の岩崎裕美さんもステージで熱唱します。入場料はCD付きの通常チケットが2000円。チケットやCDの販売で得られた収益はすべて骨髄バンクにご寄付いただく予定です。お問い合わせは、ギインズ骨髄バンクチャリティー実行委員会(連絡窓口：03-3508-8735 林芳正事務所)まで。

8 当財団各委員会、開催予定。6/28通常理事会、評議員会開催

6月28日、廣瀬第2ビル3階会議室において、当財団通常理事会、評議員会を開催します。平成13年度事業報告、決算報告などが審議されます。各委員会開催予定は下記のとおりです。傍聴をご希望の方は事前に財団事務局までお問い合わせのうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。
開催予定 http://www.jmdp.or.jp/m_report6.html/#8/

国際協力事業の状況()、HLA照合サービス状況期間

日本 米国	
米国 日本	
日本 台湾	
台湾 日本	
日本 韓国	
韓国 日本	
その他の国 日本	

* 4半期ごとに掲載です。

お知らせ

当財団への問合せが減少しています。各団体や企業、サークル等の機関紙にドナー登録問合せ電話「財団フリーダイヤル0120-445-445」「ドナーズネット<http://www.donorsnet.net/>」の掲載をお願いします。